



2021年5月13日

各 位

上場会社名 株式会社 日本マイクロニクス
 代表者 代表取締役社長 長谷川 正義
 (コード番号 6871)
 問合せ先責任者 取締役 専務執行役員 管理本部長 齋藤 太
 (TEL 0422-21-2665)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2021年2月12日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2021年12月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	18,200	2,300	2,300	1,600	41.93
今回修正予想(B)	17,300	3,000	2,900	1,900	49.77
増減額(B-A)	△900	700	600	300	
増減率(%)	△4.9	30.4	26.1	18.8	
(ご参考)前期第2四半期実績(2020年12月期第2四半期)	16,096	1,041	1,086	872	22.86

2021年12月期第3四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2021年1月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	—	—	—	—	—
今回修正予想(B)	27,000	4,700	4,600	3,100	81.21
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期第3四半期実績(2020年12月期第3四半期)	23,700	1,874	1,953	1,617	42.39

修正の理由

当社グループが属する半導体、FPD市場の直近の市場環境及び動向等を踏まえて業績予想を精査した結果、前回公表の2021年12月期第2四半期累計連結業績予想を見直すこととしました。また、新たに2021年12月期第3四半期累計連結業績予想を開示いたします。

売上高につきましては、プローブカード事業において主にメモリ向けの需要予測を修正したため前回予想を下回る見込です。

利益面では、プロダクトミックスの変化により粗利率が向上したことに加え、販売費及び一般管理費も想定を下回ることで前回予想を上回る見込みです。また、経常利益、及び親会社株主に帰属する四半期純利益も営業利益に併せて増加する見込みです。

第3四半期につきましては、メモリ向けプローブカードの旺盛な需要に支えられ、売上、利益共に堅調に推移すると予想しております。

- (注) 1. 前期(2020年12月期)より決算期を9月30日から12月31日に変更しました。
 また、当社グループは、各四半期の決算発表時点で2四半期先の業績予想を開示しております。
 2. 上記の業績予想等は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上